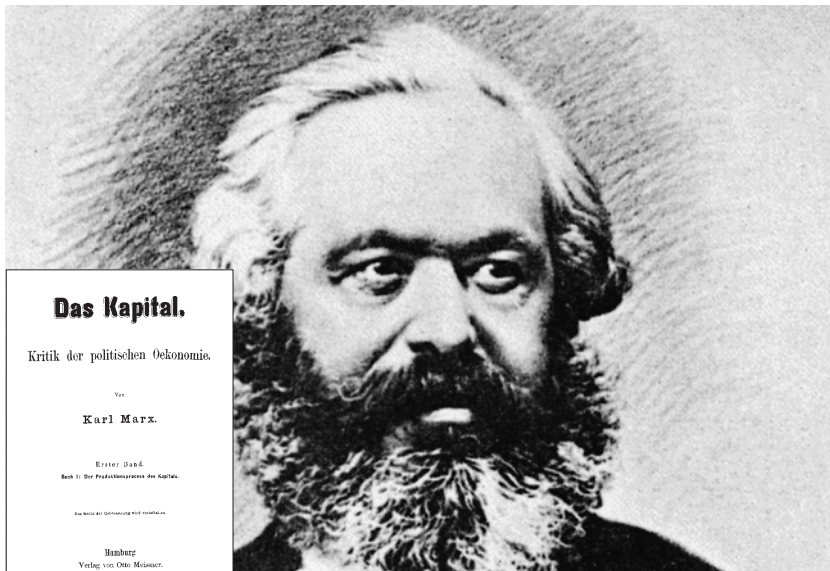


哲 学 研 究 会

人間の疎外とは何か？



(左) 不滅の大著『資本論』 (上) カール・マルクス

最近の「哲学ブーム」は、人間を抽象的にしか問題にしていけないのではないだろうか。「自分探し」の一環としての哲学では、人間とは何であり、どうあるべきかという哲学の追求も、地に足をつけぬ空をまったようなものとなってしまうだろう。

私たち哲学研究会は、人間探究を、現実の直接的生産点において労働する労働者から出発する。マルクスの労働疎外論を武器に、現代社会の矛盾の根元を分析していくのである。

みなさん。アクセサリーでない哲学をとにも獲得しよう。

サークル日
毎週水曜日

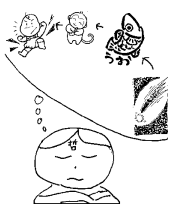
部 費
500円

部 室
渋谷 若木会館
118室
たまプラ 若木21
207室

アドレス

交流のある大学

先輩からのひとこと



部会に参加してから自分のやっているバイトへの感じかたが変ってきた。それまで「早く終わらないかな」という退屈な時間でしかなかったのだが、自分はなぜバイトしてるとき退屈なのか、自分を失うような感覚になるのか哲学せざるを得なくなったのだ。

年間スケジュール

4 月 新歓コンパ
7 月 夏合宿
11月 若木祭参加
3 月 春合宿
機関紙『思索のために』作成